

予算額

1,069,828 円

地域課題解決に向けた取組

1	取組の名称	親子で元気				
	趣旨・目的	運動不足に陥りがちな季節に親子で楽しみながら身体を動かす。この活動をきっかけに日常的な運動を促す。				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙や風船などの手軽に入手でき、しかも家の中でも出来るような簡単な運動。 ・保護者向けに「子どもの体力低下」を題材にしたセミナー等。 				
	対象者	幼児・児童とその保護者	参加人数	延べ200名	実施回数	2回
	効果を高めるための工夫や取組など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬場の地域の現状をアピール。→外出や運動のきっかけを手助け。 ・ 施設や保育園からも多くの宣伝をもらった。 				
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度も継続して活動するためにも、活動内容にバリエーションを持たせた内容にしていきたい。 					
2	取組の名称	寒さに負けるな元気キッズ				
	趣旨・目的	冬期間、身体を動かす機会が減る時期に、スポーツクラブの知識や機材を活用して楽しく身体を動かす。 また、地域の宝である「雪」に慣れ親しんでもらう。				
	内容	リングを使っての走る、跳ぶといった運動やリズム体操、オセロゲームなどをして、子ども達が冬場に体を動かす機会を提供。				
	対象者	園児と保育士	参加人数	延べ300名	実施回数	12回
	効果を高めるための工夫や取組など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園長会議等への働きかけ。 ・ 単発活動にせず、対象者の反応や活動の効果を見ながら進めた。 				
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出張の要望が多くなり、来年度も継続して活動するためにも、資金や運営面での対応が課題である。 					
3	取組の名称	元気な町尾花沢				
	趣旨・目的	地域住民(成人～高齢者)に対する冬期間の運動不足解消、ストレス解消と人との交流。				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企業団体や老人クラブに対して、バランスボールなどを使った運動や日頃から手軽に取り組める運動を紹介する健康教室の開催。 ・個人参加型の健康づくり教室の開催では、ノルディックウォーキング、バランスボール、簡単なレジスタンス運動、さらには民踊などを取り入れ、からだを動かす楽しさを感じてもらった。 				
	対象者	地域住民	参加人数	延べ280名	実施回数	12回
	効果を高めるための工夫や取組など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出張教室と参加型教室の2本立てで実施。 ・ 参加型教室では、10回コースにし、各回ごと内容にバリエーションを持たせた。 				
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者が、身体を動かす楽しさや心地よさを感じ、実践するようになった。その結果、スポーツクラブで実施する教室への参加者が増えた。 					

小学校体育活動支援

派遣先学校総数	6 校
---------	-----

コーディネーター総数	3 名
------------	-----

◆効果を高めるための工夫や取組など

- ・ 地域色の濃い授業や専門性の高い種目から各学校へアプローチをした。
- ・ 授業の内容だけでなく、準備への協力を支援の内容に取り入れた。
- ・ 授業での活動の効果を見取るという意味も含めて、校内大会や市内大会への支援も行った。
- ・ 授業での活動の効果を見取るという意味も含めて、校内大会や市内大会への支援も行った。

◆成果と課題

〔成果〕

- ・ 特に地域色の濃い種目や、専門性の大会種目に対する支援の必要性を感じた。
- ・ 派遣先学校の教員からも感謝された。
- ・ コーディネーターは、派遣先小学校の子ども達とつながりを作ることができた。
- ・ スポーツクラブの有効性をアピールすることができた。

〔課題〕

- ・ 学校側の要望に応えきれなかった。
- ・ コーディネーターの人材確保が必要。
- ・ 地域色の濃い種目以外のニーズの発掘と対応。
- ・ 本事業に対する根本的な理解不足。

本事業全体の成果と課題

〔成果〕

- ・ スポーツクラブの存在と価値をアピールすることができた。
- ・ 各世代で季節を問わず、体を動かしたいことが再確認できた。子どもたちの笑顔に出会えた。
- ・ 地域柄、出不精になる季節ではあったが、活動をきっかけに外出する機会が増えたとの声を聞くことができた。

〔課題〕

- ・ 自主事業に切り替えるための予算ぐりが各団体等(特に保育園関係)にはできないようである。
- ・ 例年のない大雪で、除雪などで教室の参加率が下がってしまった。時間等の設定が問題か？
- ・ こちらとしては、冬の外遊びを提案したが、保育園側で対応していただけなかった。